

## 令和2年度 食のまちづくり推進活動補助金 採択団体実績一覧

No	申請団体	構成員	事業のタイトル	実績	補助金交付額
1	有機農業実行委員会	5人	有機小麦を作ってみよう！	種まき、麦踏、草刈りの体験を実施。市民が小麦を有機農法で作る作業を通し、安心安全な食物のありかたを考えることで、有機農業の大切さを知ってもらった。	87,000 円
2	Heart Warm	5人	お魚ごはんサークル	大人から子どもまで幅広い世代を対象とした、「お魚ごはんサークル」を全8回開催した。魚を捌く事以外にも漁場見学なども実施し、魚を身近に感じてもらうことができた。	150,000 円
3	畑野浦地区公民館運営委員会	7人	郷土料理教室	新型コロナウイルス感染症を考慮し事業中止。	0 円
4	子どもの未来を考える 大分母親の会	7人	健康と豊かな食生活を実現するための食育活動	農場見学ツアー、味噌作りセミナー、健康セミナーを開催した。広い世代が参加し、再度味噌の効果を実感・勉強することが出来た。	150,000 円
5	畑活佐伯チーム	6人	畑活@佐伯	勉強会・農場見学を経て耕作放棄地をみんなで畑にし、無農薬・無肥料で野菜作りを行った。自然農法を学ぶ良い場となった。予定していたイベントは新型コロナウイルス感染症を考慮し中止。	150,000 円
6	食と子育てを楽しむ会	5人	「いただきます。」食べたものが、私になる	食育映画上映会、味噌の仕込み会、セミナーの開催、稲刈りなどの農業体験を通して、食の大切さを知るきっかけづくりを子育て世代中心に行った。	150,000 円
7	大分県立佐伯豊南高等学校	130人	桜咲くSAIKIプロジェクト	地産地消を意識した、さつまいもや生姜の商品開発を行った。イベントに出店し、多くの方に佐伯の食について周知することができた。	150,000 円
8	鮎の食育普及活動協議会	5人	魚食普及(あゆ)の食育推進事業	子供や親御さんに、川魚(主に鮎)についての講義を行ったり、鮎のふるまいを実施した。鮎の美味しさや香りを実感していただき、鮎の普及・食育推進を行うことが出来た。	150,000 円

9	しろやま共同保育園	35人	ひろがれひろがれしろやまの輪	子どもを対象に、鰹節削り、味噌作り、しいたけ栽培を行った。子どもと親が一生に行う事で食への興味を深めることが出来た。集大成として「食育おひろめ会」を桜ホールにて開催。子どもたちの食育活動を多くの方に知らせることが出来た。	100,000 円
10	Maple Explorers UME	5人	～カエデの樹液で地域おこし～佐伯市宇目産のメープルシロップの取組を地元の方々と共に盛り上げたい！	メイプル樹液採取体験・試食会を開催した。宇目でメープルシロップの樹液が採取できる事だけでなく、味や調理方法も実感していただく良い機会となった。	130,000 円
11	佐伯 日本山人参を守る会	5人	日本山人参を広く広めよう！	絶滅危惧種である佐伯の宝物「日本山人参」の研究・栽培を行った。調査の結果、30%以上減少していることがわかったが、今後の増加も見込まれることがわかった。試食会は新型コロナウイルス感染症を考慮し中止。	123,000 円
※申し込み順				(補助金予算)1,400,000円 補助実績額合計	1,340,000 円